

株横手市民市場

所在地：横手市前郷字上三枚橋25
TEL.33-2866 FAX.33-4732
【創業】1969年7月1日
【従業員数】5名
【営業時間】6:00~12:00
【定休日】日曜日
【事業内容】卸・小売業



店品 技人

ファイル60
取材日 H24.10.11

プロフィール

まつい ゆたか
松井 豊
役職：代表取締役
誕生日：昭和30年2月25日生まれ
趣味：旅行
出身地：横手市

横手の台所として昔から市民に親しまれてきた株横手市民市場。今回は、横手駅西口の活性化の為に組合を作られた、横手市民市場の代表取締役社長松井豊さんにお話を伺いました。



▲様々な食材がならぶ場内

おはようございます。(中に入ると鮮魚、果物などの様々な食材が並んでいました。)

その時は「まつい青果」としてテナントで入っていたんですが、市民市場の役員になって市場全体の運営に関わっているうちに、今では代表取締役になっています。

勝負は朝
市場は朝というイメージが強いのですが、社長さんは何時に起きていらっしゃるんですか。
私はあんまり早くないよ...。3時半頃かな。
早いですよ！(声をそろえるスタッフ)
もっと早く起きて仕事をしている人はたくさんいるよ。
農家が採ってきたものをできるだけ鮮度のいいうちに仕入れて、取引先に入れるようにしているよ。
冷蔵庫に一日二日置いたものは味が落ちるからね。鮮度がいからおいしいんだよ。

あゆみ
はじめに、横手市民市場の代表になられた経緯を教えてください。

18歳の時に父が亡くなって、青果と雑穀の商いをしていた家業を継がなければならなくなっていました。それで他の青果市場で青果業を2年間修業してから、親戚が社長をしていた横手市民市場に店を開くことにしたんですよ。



▲斜め屋根の市民市場建物

山の幸
ところで今の時期のおすすめは何かですか。
松茸やまいたけ等、いい山の幸が出てきますよ。
夏場暑くて乾燥して土が痩せると、きのこが良くなるんですよ。

よ。雨の降り方にもよりますがね。

なるほど。湿気があれば育つわけじゃないんですね。

湿気が多いと虫もつくし、栄養が過多になって、きのこの菌がダメになるんですよ。

昔は木をちゃんと剪定していたし、松の葉、杉の葉を刈って焚物にしていたりして、きれいな山にしていたけど、今はなかなかそんなこともしないし、葉が落ちて土が肥えてしまって松茸なんか育たないんです。

山の環境作りが大事なんですね。

横手駅西口駅前振興組合

新たに西口の振興組合を作られたようですが。

駅を中心に半径300メートルを範囲とした50の事業者が集まってできた組合です。

共通認識を持っていただきたくて、各事業所に一軒一軒説明にまわって、全国規模のチェーン店にも参画いただきました。

「西口にはこんないいところがあるんだ」「こういう店舗があるんだ」というのを皆さんに知ってもらいたくて、今年には西口マップを作成しましたし、横手駅西口祭りも企画しました。



▲今後の発展が期待される横手駅西口

「横手駅西口祭り」ではどんな催しものを企画したんですか。

「東京らーめんショー」で一番の行列ができた秋田成ト会のラーメン屋台や、被災地の為に復興チャリティジャンケン大会とか、親子でのマイグロブ作成体験等の企画をしました。

振興組合としての今後の展望を教えてください。

この祭りをきっかけにいろんな団体と連携していきたいと思ってますね。西口は発展性があるというところを組合ではアピールしていきたいと思っています。

旅好き

話は変わりますが、社長さんの趣味や、休日の過ごし方を教えてください。



▲かまくら手作り工房

市民市場ではきりたんぼも出しているんですよ。

旅行はすっかりしてるかな(笑)。一カ月に1回は泊3日で色々なところに行ってます。9月には四国へ行ってきました。温泉には毎週行ってるよ(笑)。旅行していろいろな場所を自分の目で見て歩くと、偏ったモノの見方をしなくなるし、発想の転換にもなるね。

昔懐かしい味を...

これからやってみたいことはありますか。

「かまくら」っていう商標登録もってるんだけど、将来的にはこの地域の物を「かまくら」って名前でも売りたいと思ってますね。自分が納得したものを市場に出して10年後、20年後にこだわりをもったブランドとして、「かまくら」という名前の価値をもっと上げることができたらうれしいですね。

おねがい

横手商工会議所では、「店・品・技・人」に掲載する会員事業者さんを募集しています。お話好きな方、事業の他に面白い趣味を持った方等々、自薦、他薦問いませんので、当所職員までご連絡くださいますようお願い致します。